

神埼市内に住んでいれば、どこからでも通学ができます

小規模特認校脊振小学校で学びませんか



日本一の石の門

左側13トン 右側14トン
(高さ4.6メートル 幅1.3メートル)

脊振小学校は、神埼市教育委員会が令和2年4月に「小規模特認校制度」を導入することにより、本校に転入学を希望する児童は、神埼市内全域から就学できるようになります。

小規模校であり、豊かな自然に囲まれた本校には、3つの大きな特色があります。

少人数による
学力向上

体験を通した
心の育成

日々取り組む
体の育成

本校では、「生きる力」を育む教育活動を推進します。

少人数による 学力向上

小中交流授業



脊振中学校の先生と行う専門性の高い体験授業

研究主題

児童・生徒の“学び”をつなぎ、活用力を高める
学習指導の在り方

～交流授業や主体的・対話的で深い学びの視点を取り入れた授業を通して～

校内研究

次世代を見据えた授業実践



主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善

体験を通した 心の育成

2年連続の宿泊体験



山と海(隔年)の自然体験を5・6年生合同で実施

様々な体験活動を通して、自己肯定感を高め
思いやりの心を育みます。

ボーケール市とのスカイプ交流



フランス語を使ってボーケールの小学生に自己紹介

日々取り組む 体の育成

げんきタイム



体育委員会が中心となって行う朝の運動

日々の生活を通して、体の健康、心の健康の
増進に努めます。

小中交流給食



中学生を招いて行う交流給食

家庭 地域との連携

家庭との連携

- ・あいさつの励行
- ・基本的生活習慣の確立
- ・基本的学习習慣の確立
- ・家庭学習の充実(親学・子学の活用)
- ・読書(家読)の奨励
- ・授業参観日の定期的開催
- ・ふれあい道徳の実施
- ・個人懇談会の開催
- ・給食試食会
- ・各種講演会等の呼びかけ
- ・ノーテレビ・ノーゲームデーの実施

幼保・中学校との連携

- ・市内幼稚園・保育園・こども園との情報交換
- ・保育参観
- ・中学校との交流授業
- ・小中交流給食
- ・中学生による読み聞かせ

本校では、家庭、地域等と連携しながら次の取り組みに努めています。

地域との連携

- ・学校評議員制度の活用
- ・育友会活動への参加・協力
- ・学校ボランティアやSC等の活用
- ・読み聞かせ
- ・フラワーロード
- ・サマースクール
- ・川の生態調査、山の樹木調査
- ・さしみこんにゃく作り
- ・椎茸栽培
- ・柿の収穫
- ・脊振山登山
- ・寿大学(歴史・しめ縄作りなど)
- ・クリーンアップ作戦
- ・森の里文化フェスティバル



椎茸の菌打ち体験

フランスの飛行家アンドレ・ジャピー氏の山中救出が縁で、ボーケール市との交流を続けています。

年間の主な行事

1学期

- 4月 始業式
- 赴任式
- 入学式
- 交通安全教室
- 歓迎集会 歓迎遠足
- 5月 授業参観 育友会総会
- 家庭訪問
- 小中交流給食
- 5, 6年生 宿泊訓練
- 6月 授業参観 学校説明会
- プール開き
- 7月 6年フランスとの交流
- 平和集会
- 終業式
- サマースクール

2学期

- 8月 始業式
- 9月 脊振まるごと大運動会
- 10月 修学旅行
- スケッチ会
- 授業参観
- 11月 脊振山登山
- 神埼市教育の日
- 森林の里文化 Fes
- 1, 2年鳥羽院山荘秋みつけ
- 柿の収穫
- 寿大学
- 情報モラル講座
- 12月 授業参観
- 学級育友会
- 終業式

3学期

- 1月 始業式
- 青少年の主張大会
- 給食週間
- 招待給食
- なわとび大会
- 2月 さしみこんにゃく作り
- 椎茸栽培
- 授業参観
- 4年1/2成人式
- 5年親子料理教室
- 6年育友会
- 6年生を送る会
- 3月 卒業式
- 修了式

☆脊振小学校がめざしているのは、こんな学校です☆

学校教育目標

脊振を愛し進んで学ぶたくましい子どもの育成

- 基礎・基本を確実に身につけ、いかに社会が変化しようと、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力
- 自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性
- たくましく生きるためにの健康や体力など

めざす学校像・教師像

- 教育愛に基づき、組織的・計画的に目標の実現をめざす学校
 - 教職員の意識改革と資質向上に努め教育効果を追求する学校
 - 透明性・信頼性の高い学校
-
- 子ども一人ひとりを理解しよさを引き出し育てる教職員
 - 子どもや地域と保護者と共にあり、連携できる教職員
 - 使命感と向上心をもち専門職として研鑽に努める教職員

育てたい子どもの姿

石の門の教え【校訓】

- ◎ 心の大きい 優しい子
- ◎ 体の丈夫な たくましい子
- ◎ 意志の強い やり抜く子
- ◎ 郷土を愛し 学業に励む子
- ◎ 品のある 礼儀正しい子

重 点 指 導 項 目

学 力 の 向 上

- ・小中連携教育研究の推進
- ・主体的・対話的で深い学びの視点を生かした授業改善
- ・思考力、判断力・表現力等の伸長
- ・少人数の特性を生かした指導

豊 か な 心 の 育 成

- ・基本的生活習慣の向上
(あいさつ、廊下歩行、清掃)
- ・決まりを守り、相手の気持ちを考えて行動する子の育成
- ・児童会活動(縦割り活動等)の推進
- ・体験活動の推進

健 や か な 体 の 育 成

- ・生活リズムの適正化
- ・体力、運動能力の向上
- ・保健、給食教育を中心とした食育の充実
- ・生活事故防止等の安全指導の徹底
- ・施設設備の充実と安全点検

連 携 教 育 の 推 進

- ・中学校との連携教育
- ・保育園との連携教育
- ・家庭や地域社会との連携
- ・専門機関との連携



神埼市立

脊振小学校

〒842-0201 佐賀県神埼市脊振町広瀬 580 番地

TEL 0952-59-2002

FAX 0952-59-2118

MAIL sefuri-e@mail.saga-ed.jp

<http://cms.saga-ed.jp/hp/sefuri-e>